事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年06月21日（月）

事務事業	郷土の偉人顕彰事業	担当課	文化振興課	担当係	地域文化振興係	管理番号	6170
第2次総合計画 行政分野別 大項目	200002 次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
第2次総合計画 行政分野別 中項目	200002 誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり	根拠法令個別計画等					
第2次総合計画 行政分野別 小項目	200002 郷土の歴史・文化の継承と活用						

事業概要	地域にゆかりがありながら、普段取り上げられる機会が少ない偉人を掘り起し、市民に紹介するものである。
目的 ※何のために	深谷市の偉人をたくさんの市民に知ってもらい、郷土に対する興味と関心を持ってもらうため。
対象 ※誰・何を対象に	一般市民の方
手段 ※どのように	パネルやゆかりのある品で展示紹介する。またデジタル・ミュージアムに掲載する。
成果 ※何を求めるか	市民に郷土に対する興味と関心を持ってもらう。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　■ 市民ボランティア　□ NPO 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0

本事業の主な業務

・ 郷土の偉人の顕彰	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	0	0
事業費	決算額	0	0	0	0	0	0
事業費 財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
事業費 財源内訳	県支出金	0	0	0	0	0	0
事業費 財源内訳	地方債	0	0	0	0	0	0
事業費 財源内訳	他特定財源	0	0	0	0	0	0
事業費 財源内訳	一般財源	0	0	0	0	0	0
人件費	従事職員数（人）	0.90	0.75	0.75	1.80	0.70	0.70
人件費	人件費相当試算 ※1	7,001,100	5,836,500	5,895,750	14,644,800	5,695,200	5,695,200
人件費		0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）		7,001,100	5,836,500	5,895,750	14,644,800	5,695,200	5,695,200

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
□	活動指標１	企画展の開催	目標値	回							■
			実績値		1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		偉人の紹介であるため目標値の設定はしない。							
		企画展の開催									
□	成果指標１	企画展等で紹介した偉人の人数	目標値	人							■
			実績値		6.00	5.00	7.00	1.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		偉人の紹介であるため目標値の設定はしない。							
		事業報告書									
■	成果指標２	企画展の来場者数	目標値	人	248.00	480.00	480.00	480.00	480.00	480.00	□
			実績値		481.00	525.00	1,142.00	517.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		前年度の来場者を目標とする。							
		事業報告書									
□	成果指標３	デジタルミュージアム掲載人数	目標値	人							■
			実績値		148.00	149.00	155.00	155.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		偉人の紹介であるため目標値の設定はしない。							
		市のホームページより									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	B	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 企画展では、思い出の風景～街角スケッチ～と題して、佐藤進氏の水彩画の展示を行い、本市にゆかりのある人物を紹介した。また、企画展の会場の様子を皆様にご自宅で楽しんでいただけるよう動画を作成しホームページにアップした。
成果 （意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 企画展、動画の配信及びデジタルミュージアムでの偉人紹介をすることにより、多くの市民に知ってもらうことができた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	文化振興課長　持田　淳

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	今後も、企画展示で、深谷市にゆかりのある人々を紹介していきたい。
達成状況 及び その効果	今回の企画展は、昭和５８年４月号から平成６年３月号まで、広報ふかやの街角スケッチコーナーに１１年間掲載され、市民の反響を呼んだ佐藤進氏が描きとどめた水彩画の作品の中から５１点を中心に展示を行った。コロナ禍であったが、１５日間の会期で延べ５１７人もの多くの来場者があった。アンケートの結果からなつかしい深谷の昔の風景が思い出されよかった等、概ね好評を得た。企画展の会場の様子を皆様にご自宅で楽しんでいただけるよう動画を作成しホームページにアップした。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	郷土の偉人顕彰事業	担当課	文化振興課	担当係	地域文化振興係	管理番号	6170

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

本市の歴史は、渋沢栄一や畠山重忠をはじめ、多くの偉人たちを輩出してきたが、地域にゆかりがありながら、普段取り上げられる機会が少ない偉人を掘り起し、市民に紹介することや、郷土の歴史文化を知り、その時代背景やその功績を語り継ぐことは本市を高めるうえで大きな課題である。

評価者	文化振興課長　持田　淳

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

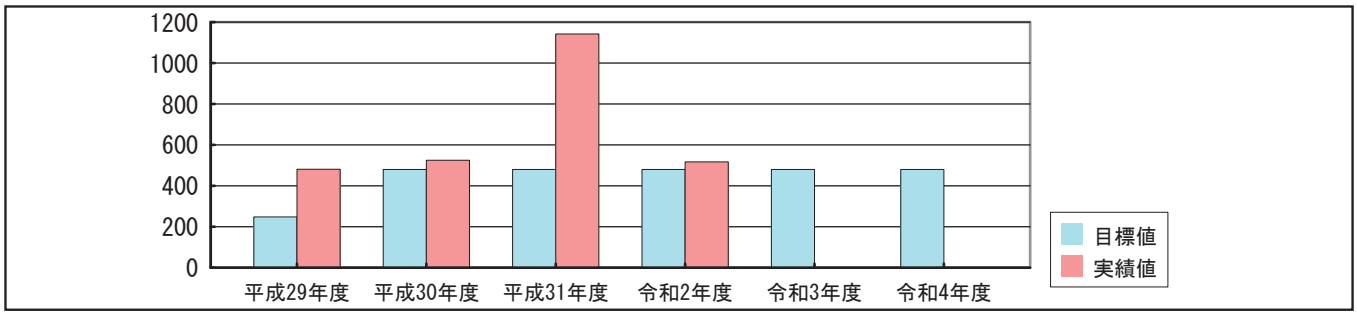
改善・改革案	今後も、企画展等で、本市にゆかりのある偉人を紹介していきたい。

８．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

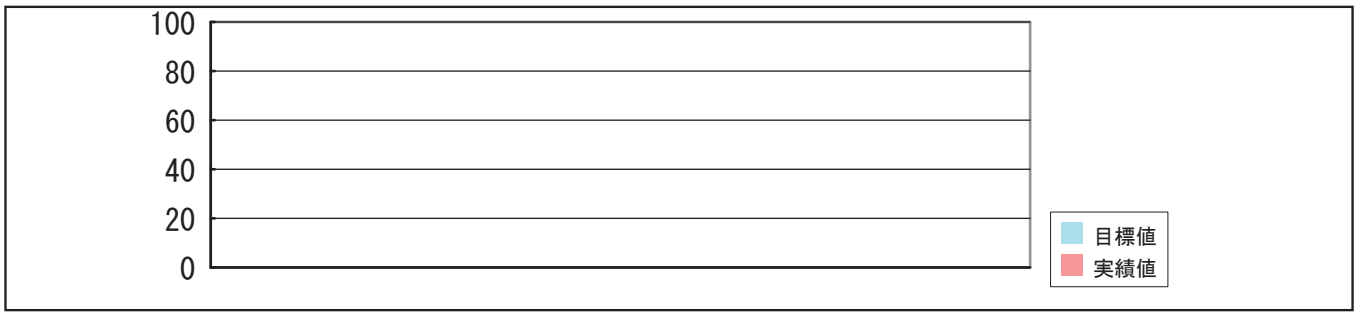
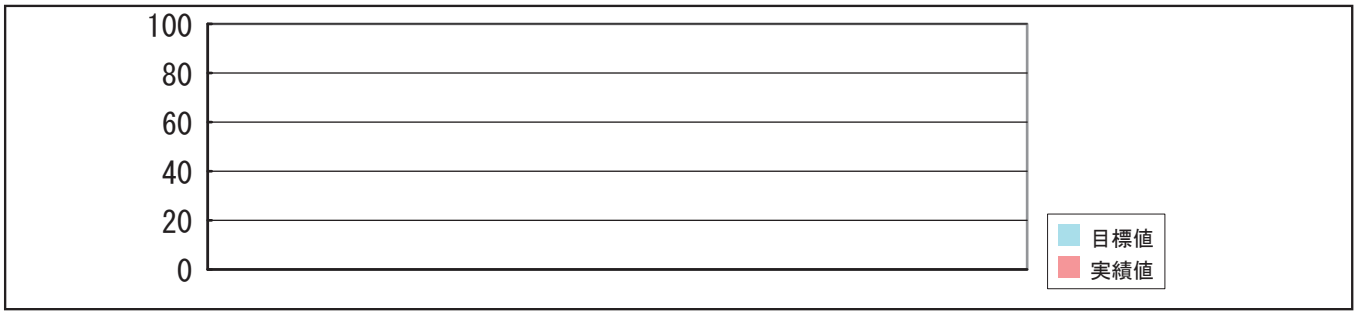
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	成果指標２	指標名	企画展の来場者数



区分		指標名	



区分		指標名